

国労東海本部

第45回拡大東海本部委員会開催

植田委員長挨拶（要旨）

第45回拡大東海委員会にご参集いただきました構成員、傍聴者の皆さん大変お疲れさまです。

まず、大きな課題の一つであります。組織強化・拡大の取り組みです。東海本部も、定期大会以降、組織拡大対策会議を立ち上げ、「各機関1名を確実に拡大、全国で50名の拡大を目指す」ことを提起し「何としても達成する」ことを確認してきています。昨年度（7月7日付）は、静岡（特に貨物の）の仲間の奮闘により関連会社の東海ロジスティクスより仲間を迎えることができましたが、今年度においては未達成となっています。26年度、三島研セでの新採獲得宣伝行動についても組織部と調整しながら取り組んでいきたいと考えています。

改めて、全ての取り組みを組織拡大と結合させ、全機関・全組合員で取り組んでいくことを今日確認し、明日からの奮闘を意思統一して、定期大会までに目標を達成していくことを訴えます。

26春闘についてです。25春闘では、JR東海・JR貨物・東海バスで有額回答を引き出せました。要求額には届くことはできませんでしたが、職場・地域で奮闘していただいた地方役員・貨物協議会・自動車協議会役員、そして全ての組合員に敬意を表します。26春闘では内部留保を労働者の賃金引き上げに回し、中小企業に対しては適正に価格転嫁を行うことで全ての労働者に還元させ、物価高騰に負けない大幅賃上げを獲得することが重要になっています。賃金は上がらない、慢性的な人手不足で長時間労働がまん延する、こうした労働者犠牲の経済をどうやって正すのかが問われているときに、高市政権は、「賃上げ」政策を投げ捨て、財界・大企業の要求に応じて、労働時間の規制緩和を進めようとしています。

26春闘では、これらの課題と向き合い、全ての労働者の要求実現に向け、工夫した取り組みと全組合員が参加し元気の出る春闘にしたいと考えていますし、各地方でのこれまで以上の奮闘もお願いしたいと思います。

これから迎える26年春闘の闘いから、組織拡大の取り組みを中心に、全力を挙げる決意を申し上げて東海本部執行委員会を代表してのご挨拶いたします。

東海本部は2月9日、国労会館静岡地方部において、第45回東海本部拡大委員会を開催しました。冒頭、木村副委員長から開会のあいさつが行われ、資格審査・委員会成立宣言の後、議長に新幹線地本の佐藤委員を選出し議事に入りました。東海本部植田執行委員長のあいさつ（要旨を左欄に掲載）に続き、国労本部の佐藤副委員長から来賓あいさつを受けた後、高木業務部長から協約・協定の締結承認、渡邊書記長から執行経過報告と当面する闘争方針（案）が提起されました。休憩後に、機関紙「国労東海」の新春クイズ

その後質疑応答・方針討論を行い、組織強化拡大をはじめとする労働条件問題などが委員より報告され議論を行いました



国鉄労働組合
東海エリア本部
東京都区新橋5-15-5
交通ビル7階
発行責任者 植田 誠
編集責任者 植田 誠
教宣部長

の正解者から抽選により5人の当選者を選びました。当選された皆さん、おめでとうござい

がん保険の枠を超え、一人ひとりに最適な安心を

保障と相談サポートで

あなたよりそう
がん保険
ミライト

No.1 アフラック
がん保険
契約件数
各社の組合報告書に比べアフラックがNo.1(2024年3月時点)

アヘール株式会社
〒105-0004 東京都港区新橋5-15-5 交通ビル3階
Tel.03-3437-6810

アフラック
法人第二営業部
〒163-0456 東京都西新宿2-1-1 新宿三井ビル20階
Tel.03-6385-9829

書記長集約

【26春闘】

2026年春闘ですが、情勢については皆さん承知であると思います。現在JR東海を取り巻く環境はインバウンドの好調もあり、営業収益は回復してきています。先般発表になりました第3四半期決算では前年比で増収となり平成30度も上回り通期予想も上方修正しています。組合員の置かれて

る現状は、この間ベアは勝ち取ることはできたものの我々の要求額にはほど遠いものであり、物価上昇の中、実質賃金は30年も下がり続けている状況であります。統一要求額2万1000円を含む諸要求21項目を2月16日に提出することを提起し、東海本部としてもベアの満額回答はもちろんのこと、それ以上の金額を勝ち取る覚悟で今春闘を闘っていく考えです。2月16日の要求提出以降各職場・地方本部・分会・



班では全組合員がつながることを意識した運動を作っていたとき、労働組合の必要性を訴え共感してもらい職場三大要求やダイヤ改正労働条件改善の運動と組織拡大の取組を今一度意識し東海本部全体で26春闘の闘いを作る必要があると考えます。また、国労本部の3月3日の中央総決起集会には、各地本からリモート

での参加をしていただき団結しているようではありませんか。さらに、2月28日の東海貨物協静岡総合鉄道部前の取り組みなど、東海本部内での春闘統一行動に全組合員が参加できる体制を整えていただきたい。26春闘では、我々労働者の生活の実態を会社に突きつけ、会社に対してお願いするのではなく、労使対等の立場で春闘要求額満額獲得向け闘っていきましよう。

【組織強化・拡大】

国労の喫緊の課題として取り組んでいる組織強化拡大についてです。東海本部では、昨年静岡地方本部で1名の拡大を勝ち取りました。あらためて感謝したいと思います。現在、若年での離職者の急増が顕著に表れてきています。原因は、労働条件・賃金、将来への不安だと考えられます。このような問題に対し日ごろからの世話役活動で声をつかみ、会社と交渉して改善できるのが労働組合であります。また人が辞めるといふのではなく、具体的に何をするのか議論をして行動していかなければなりません。少数でもあつて職場の中心に座って、職場の問題を解決していかなければならないと考えます。

2026春闘勝利！組織強化・拡大に全員で向け奮闘しましょう！

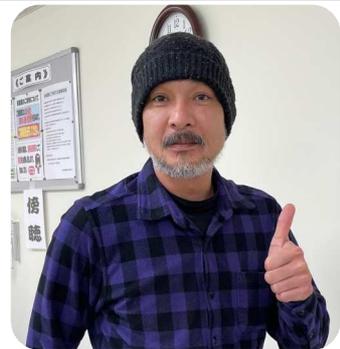
お年玉パズル当選者

新年号(第483号)の正解は「オオタニシヨウヘイ」でした。応募者・正解者10人の中から第45回東海本部委員会会で抽選の結果、以下の5人が当選しました。おめでとうございます！

- | | |
|-----------|-------|
| (順不同、敬称略) | 名古屋地本 |
| 大橋弘一 | 名古屋地本 |
| 浅野善彦 | 静岡地本 |
| 渡邊北斗 | 名古屋地本 |
| 加藤広明 | 新幹線地本 |
| 川崎浩久 | |

委員の発言 要旨・抜粋

(要旨、抜粋)



を要し、作業時間が不十分である。

*人数の少ない職場に異動となり、組織拡大運動が難しい状況にあるがいろいろな方法を考えて、飲み会・交流会などで労組に興味を持ってもらう取り組みを行っていききたい。東海ロジスティクスとの契約について出向者が不安がっている。情報があれば教えてほしい。

*名古屋では在来線のホーム要員の廃止が提案をされた。安全上の問題ととらえ、宣伝活動などを行ってきている。交渉などでも安全面について会社に求て行きたい。

*今回から始まったボーナス査定については会社は儲かっているのに社員は納得感がない。職場の慢性的な要員不足解消に向けては組合員の声だけではなく他

労組・若手社員の声も掴んだ要求を作るべきである。今後の組織の在り方は今から議論をして事務所・運動・財政などを検討し、組織拡大と合わせた体制を検討すべきである。

